

# 整形外科学

教授 吉田宗人 臨床教授 松崎交作 佐々木俊二  
助教授 川上 守  
講師 谷口泰徳 安藤宗治 築瀬能三 橋爪 洋  
助手 中谷如希 南出晃人

## 研究概要

当教室では脊椎・脊髄に関する基礎的・臨床的研究を中心に行っている。基礎研究は臨床との関連性を重視しており、これまでに電気生理学的脊髄モニタリング法の臨床応用、動物モデルを用いた腰部神経根性疼痛メカニズムの解明、細胞組織工学による椎間板再生、骨形成タンパクと人工骨の脊椎固定術への応用、パッチクランプ法による疼痛伝達路の解明、脊柱靭帯骨化症に対する分子生物学的アプローチなどを行ってきた。長寿社会が達成された現在、人々は生活の質の改善を求めており、運動器疾患の治療と撲滅は最重要課題とされている。われわれはこの社会的要求に応えるべく、臨床面で現在、低侵襲手術の研究・開発にも力を注いでいる。また、形成外科・手の外科分野においても微小血管外科やキンバック病に関する報告を数多く行っている。

以下にその詳細を列挙する。

1. 脊椎外科に関連する基礎的並びに臨床的研究
  - 脊椎内視鏡手術の技術開発と臨床応用に関する研究
  - 脊椎内視鏡手術におけるナビゲーションシステムの応用に関する研究
  - 脊柱靭帯骨化症関連遺伝子の解析
  - 腰部脊柱管狭窄症の自然経過に関する疫学調査研究
  - 腰椎椎間孔障害の補助診断法としての電気生理学的研究
  - 脱出椎間板組織の吸収過程と神経因性疼痛の制御に関する研究
  - 変性椎間板による神経因性疼痛発現機序とその制御に関する研究
  - パッチクランプ法を用いた脊髄内痛覚伝導路に関する研究
  - 焼成骨 (true bone ceramic, TBC) の脊椎固定材料としての有用性に関する研究
  - 術中脊髄機能モニタリングに関する基礎的・臨床的研究
2. 骨髄幹細胞による骨・靭帯・関節組織の再生に関する研究
  - 培養椎間板細胞を用いた椎間板再生に関する研究
  - 骨髄幹細胞を用いた脊椎固定術に関する研究
  - 骨髄幹細胞を用いた靭帯再建術に関する研究
3. 骨形成タンパク(OP-1)の臨床応用に関する研究
  - 骨形成タンパクによる変性椎間板の再生と神経因性疼痛抑制に関する研究
  - 骨形成タンパクによる脊椎固定術に関する研究
4. その他
  - キンバック病に関する臨床的研究
  - マイクロサージェリーを用いた機能再建術に関する臨床的研究
  - 小児上腕骨顆上骨折の装具療法の研究

◇著書

1. 松崎交作：上腕骨顆部骨折に対する内固定術 執刀医のためのサージカルテクニック 上肢 メジカルビュー社 東京 24-31(2005)
2. 吉田宗人, 中川幸洋, 麻殖生和博：内視鏡下脊椎後方手術の実際 金芳堂 京都 (2005)
3. 吉田宗人, 麻殖生和博：内視鏡手術におけるアプローチ 腰椎後方(MED)アプローチ 新OS NOW 28 : 170-173(2005)
4. Yoshida M, Ueyoshi A, Maio K, Kawai M, Nakagawa Y : Surgical Procedures and Clinical Results of Endoscopic Decompression for Lumbar Canal Stenosis, State of the Art for Minimally Invasive Spine Surgery, Springer-Verlag Tokyo 15-24(2005)
5. 川上 守：頸椎捻挫 (むち打ち損傷) 今日の治療指針 山口 徹, 北原光夫編 医学書院 東京 734-735(2005)
6. 佐々木俊二：脛骨前方脱臼を伴った重度外反 RA 膝に対する TKA エキスパートの人工膝関節置換術 -難治症例の攻略法- 勝呂 徹, 高井信朗編 南江堂 東京 14-15(2005)
7. 佐々木俊二：脛骨顆部骨折後の偽関節に対する TKA エキスパートの人工膝関節置換術 -難治症例の攻略法- 勝呂 徹, 高井信朗編 南江堂 東京 66-67(2005)
8. 佐々木俊二：カンジダ関節炎後の TKA エキスパートの人工膝関節置換術 -難治症例の攻略法- 勝呂 徹, 高井信朗編 南江堂 東京 94-96(2005)
9. Taniguchi Y, Yoshida M, Iwata S, Kitano T. Vascularized fibular osteocutaneous graft for severely infected wrist arthritis. In : Toh S, Ceruso M, Nakamura R, Raimondi P, eds. What's New in Hand and Reconstructive Surgery? Hiroasaki University Press pp. 34-38(2005)
10. 安藤宗治, 吉田宗人：脊柱管拡大術における項頸筋温存のコツ 整形外科の要点と盲点 頸椎 馬場久敏編 文光堂 東京 246-249(2005)
11. 林 未統, 篠崎正博：10 日前にガラスを踏んでシクシクする シュミレーションで学ぶ救急対応マニュアル1 羊土社 千代孝夫編 54-57(2005.11.10)
12. 中川幸洋, 吉田宗人：腰椎椎間板ヘルニアに対する microendoscopic discectomy(MED)新 OS NOW 27 整形外科最新技術 -手技のポイントとコツ- メジカルビュー社 東京 47-54(2005)
13. 河合将紀：靴型装具の執筆 ポケット Book 整形外科の装具 角谷昭一編 メディカ出版 大阪 117-120(2005)
14. 麻殖生和博：胸腰椎装具, 腰仙椎装具 ポケット Book 整形外科の装具 角谷昭一編 メディカ出版 55-66(2005)

◇総説

1. 吉田宗人, 南出晃人, 麻殖生和博：腰部脊柱管狭窄症の自然経過からみた治療戦略 脊椎脊髄ジャーナル 18(8) : 879-885(2005.08)
2. 吉田宗人, 麻殖生和博：イラストレイテッド・サージェリー手術編 内視鏡下腰椎椎間板ヘルニア摘出術 脊椎脊髄ジャーナル 18(9) : 987-990(2005.09)
3. 川上 守：腰痛の管理セミナー 神経根性疼痛の病態 Clinical Calcium 15(3) : 57(377)-62(382)(2005.02)
4. 川上 守：腰部脊柱管狭窄の自然経過 プライマリケアのための腰部脊柱管狭窄 -外来マネージメント- 医薬ジャーナル社 大阪 菊地臣一編 24-29(2005)
5. 川上 守：腰痛疾患に対する診療の実際 保存療法の考え方と進め方 リウマチ科 34(6) : 611-617(2005)
6. 安藤宗治, 川上 守：C3/4 高位障害の特徴 脊椎脊髄ジャーナル 18(5) : 404-407(2005.05)
7. 山田 宏：腰痛疾患に対する診療の実際 画像診断の進め方と読み方 リウマチ科 34(6) : 598-605(2005)
8. 橋爪 洋, 吉田宗人：Dynamic diagnosis に必要な脊椎脊髄の神経症候学 脊椎脊髄疾患における注目すべき症状 下垂足 脊椎脊髄ジャーナル 18(5) : 598-602(2005.05)
9. 松本卓二, 川上 守：「キーワードでわかる脊椎治療の知識」解剖生理 ①脊椎と解剖の働き ②脊椎の構造(頸椎～腰椎) ③神経支配 整外看 10(7) : 12-14(2005)
10. 麻殖生和博, 吉田宗人：腰椎椎間板ヘルニアに対する鏡視下手術 リウマチ科 34(4) : 393-397(2005.10)

◇原著

1. 松崎交作：小児の上腕骨内上顆骨折，顆上骨折に対するK-wire 内固定 関節外科 10 月増刊号 メジカルビュー社 東京 24：72-77(2005)
2. 吉田宗人，中川幸洋，麻殖生和博，川上 守，安藤宗治，橋爪 洋，南出晃人：脊椎脊髄病学 最近の進歩 腰椎椎間板ヘルニアに対するMEDの適応と臨床成績 臨整外 40(4)：371-377(2005.04)
3. 吉田宗人，麻殖生和博：特集：最小侵襲手術に必要な新しいアプローチ 腰椎アプローチ（後方）整形最小侵襲術誌 35：29-34(2005.05)
4. 吉田宗人：脊椎外科における後方進入内視鏡視下手術の適応と実際 理学療法 34(4)：63-70(2005.02)
5. 吉田宗人：腰椎椎間板ヘルニアに対する後方進入内視鏡視下手術のスキル形成 日整会誌 79：833-839(2005.11)
6. 吉田宗人，麻殖生和博，中川幸洋，川上 守，安藤宗治，橋爪 洋，南出晃人：腰部脊柱管狭窄症の病態からみた治療法の選択 腰部脊柱管狭窄症：自然経過からみた治療法の選択 日整会誌 79(3)：S12(2005.3)
7. 吉田宗人，中川幸洋，麻殖生和博，川上 守，安藤宗治，橋爪 洋，南出晃人，河合将紀：内視鏡視下脊椎後方手術の現況と課題 日整会誌 79(4)：S323(2005)
8. 岡安 勤：変形・拘縮の評価 71-84(2005)
9. 下山田洋三，岡安 勤，武田麻里：肢体不自由児施設における被虐待児の実態調査 子どもの虐待とネグレクト 5(2)：342-351(2003.12)
10. Susan Chubinskaya, L Rappoport L, Kawakami M, Takuji Matsumoto, Carol A Toth：Anti-catabolic effect of OP-1/BMP-7 in chronically compressed intervertebral discs Transaction of Orthopedic Research Society 30：187(2005)
11. 川上 守：腰部神経根症の基礎と臨床—椎間板組織による疼痛発現を中心に— 日脊椎脊髄病会誌 15(2)：439-447(2004.12)
12. 川上 守，吉田宗人，安藤宗治，橋爪 洋，松本卓二，中川幸洋，南出晃人，延与良夫，岡田基宏，宮本 選，中村正亨：片側経皮下進入腰椎椎体間固定術—腰背筋を温存した低侵襲アプローチの試み 臨整外 40(8)：907-915(2005.08)
13. Kawakami M, Matsumoto T, Hashizume H, Kuribayashi K, Chubinskaya S, Yoshida M：Osteogenic protein-1 (OP-1/BMP-7) inhibits degeneration and pain-related behavior induced by chronically compressed nucleus pulposus in the rat Spine 30：1933-1939(2005.12)
14. Kawakami M：Point of View. For 'Lundin A, Magnuson A, Axelsson K, Nilsson O, Samuelsson L. Corticosteroids preoperatively diminishes damage to the C-fibers in microscopic lumbar disc surgery. Spine 30：2362-2367, 2005'. Spine 30：2368(2006)
15. 小畑 淳，川上 守，宮崎展行，中村了生：いわゆる頸椎むち打ち損傷の健康調査-SF-36 を用いて— 中部整災誌 48(2)：249-250(2005.03)
16. 谷口泰徳，中根康博，北野岳史，岩田勝栄，吉田宗人：外傷性肘関節屈直に対する関節切除中間膜挿入術による治療経験 日肘関節研究会誌 12(1)：121-122(2005.11)
17. 谷口泰徳：高齢者発症キーンバック病の病態と治療 日手の外科会誌 22(1)：S27(2005.03)
18. 谷口泰徳，北野岳史，岩田勝栄，吉田宗人，上石 弘：上腕部引き抜き切斷端をfree fillet flapで被覆した1例 日形会誌 25(7)：485(2005.07)
19. 安藤宗治，川上 守，橋爪 洋，南出晃人，中川幸洋，吉田宗人，野村和教，玉置哲也：腰椎椎間孔部狭窄の診断におけるSNAPの有用性についての検討 脊髄機能診断学 26(1)：119-122(2005.01)
20. 安藤宗治，川上 守，橋爪 洋，南出晃人，中川幸洋，岡田基弘，延與良夫，吉田宗人，野村和教，岩崎 博，山田 宏，筒井俊二，玉置哲也：脊髄重傷手術における術中脊髄機能モニタリングの検討 日脊椎脊髄病会誌 16(1)：137(2005.05)
21. 安藤宗治，川上 守，橋爪 洋，南出晃人，吉田宗人：ハイドロキシアパタイト棘突起スペーサーを用いた頸椎椎弓形成術の検討 中部整災誌 48(3)：457-458(2005.05)
22. 安藤宗治，川上 守，橋爪 洋，南出晃人，中川幸洋，吉田宗人，野村和教，玉置哲也：腰椎椎間孔部狭窄の診断における感覚神経活動電位測定の意義 日整会誌 79(4)：S395(2005.04)
23. 安藤宗治，川上 守，橋爪 洋，南出晃人，中川幸洋，岡田基宏，延與良夫，吉田宗人，野村和教，玉置哲也：腰椎椎間孔部狭

窄症の診断における感覚神経活動電位測定の意義と問題点 日脊椎脊髄病会誌 16(1) : 354(2005.05)

24. 安藤宗治, 川上 守, 橋爪 洋, 南出晃人, 中川幸洋, 吉田宗人, 野村和教, 毛保浩明 : 感覚神経活動電位を利用した腰椎椎間孔部狭窄の診断 リハ医 42 : S143(2005.05)
25. 安藤宗治, 川上 守, 橋爪 洋, 南出晃人, 吉田宗人 : 脊髄硬膜外血腫の検討 中部整災誌 47(6) : Page1187-1188 (2004. 11)
26. 築瀬能三, 中谷如希, 長雄好昭, 中根康博, 吉田宗人 : 大腿骨近位骨切り術後の人工関節置換術の検討 中部整災誌 48(4):719-720(2005.07)
27. 築瀬能三, 長雄好昭, 中根康博, 松崎交作, 佐々木俊二 : 難治性化膿性股関節炎症例の検討 Hip Joint 31 : 648-651(2005.10)
28. 山田 宏, 玉置公一, 平野三好, 筒井俊二, 舟津稔博, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 中川幸洋, 玉置哲也, 高見正成 : 頸髄症患者における末梢神経幹電気刺激による 10 秒テストの変化と術後予後の関係について 脊椎機能診断学 28(2005)
29. 山田 宏, 玉置公一, 平野三好, 筒井俊二, 舟津稔博, 吉田宗人, 岡本賢俊 : 後療法の違いによる頸部脊柱管拡大術の臨床成績の比較検討 日整会誌 79(3) : S128(2005.03)
30. 山田 宏, 玉置公一, 岡本賢俊, 筒井俊二, 舟津稔博, 谷の上かや, 吉田宗人, 時永泰行, 岩橋静江 : 脊椎疾患における MED を用いた側臥位手術の導入 日整会誌 79(4) : S389(2005.04)
31. 山田 宏, 玉置公一, 平野三好, 筒井俊二, 舟津稔博, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 中川幸洋, 玉置哲也, 高見正成 : 頸髄症における手術的治療の予後を予測する手法としての末梢神経幹電気刺激による 10 秒テストの変化 日脊椎脊髄病会誌 16(1) : 27(2005.05)
32. 山田 宏, 玉置公一, 岡本賢俊, 筒井俊二, 舟津稔博, 谷の上かや, 吉田宗人, 時永泰行, 岩橋静江 : 脊椎・脊髄疾患における脊椎内視鏡を用いた側臥位手術の導入-腹臥位手術のリスクを軽減するために- 日脊椎脊髄病会誌 16(1) : 358(2005)
33. Hashizume H, Kawakami M, Yoshida M, Okada M, Enyo Y, Inomata Y. 5-HT<sub>2A</sub> Receptor Antagonist Attenuates Neurogenic Pain Induced by the Nucleus Pulposus in the Rat. Trans ORS 30:372(2005)
34. 橋爪 洋, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 松本卓二 : 軸椎歯突起の不安定性に対するハローベストの固定性について 中部整災誌 48(3) : 455-456(2005. 05)
35. 橋爪 洋, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人 : 最近の化膿性脊椎炎の臨床像について 中部整災誌 48(5) : 953-954(2005. 09)
36. 橋爪 洋, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 中川幸洋, 南出晃人, 延與良夫, 岡田基宏. 最近の化膿性脊椎炎の臨床像について 日脊椎脊髄病会誌 16(1) : 198(2005.05)
37. 毛保浩明, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 南出晃人, 中川幸洋, 玉置哲也, 紀平為子, 三輪英人, 近藤智善 : 筋萎縮性側索硬化症(ALS)における脊椎脊髄疾患の検討 日脊椎脊髄病会誌 16(1) : 64(2005.05)
38. Toge Y, Tajima F, Mizushima T, Nakamura T, Ogata H : Medical Problem in Employees with Disabilities 3<sup>rd</sup> World Congress of the International Society of Physical and Rehabilitation Medicine ISPRM, 989-992(2005)
39. Toge Y, Tajima F, Sasaki M, Ishida K, Yoshida M : Thoracic Weight-Bearing Long Leg Brace for Iliac Osteosarcoma : A Case Report 3<sup>rd</sup> World Congress of the International Society of Physical and Rehabilitation Medicine ISPRM, 483-485(2005)
40. 松本卓二, 川上 守, 安藤宗治, 玉置哲也, 山田 宏, 吉田宗人 : Diastatomyelia の 1 例 臨整外 40(11) : 1263-1268 (2005.11)
41. 松本卓二, 川上 守, 吉田宗人, 舛田浩一, Howard An : Osteogenic protein-1 遺伝子導入による椎間板再生 整災外 48(3)202-203(2005)
42. 中川幸洋, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 南出晃人, 岡田基宏, 延与良夫 : 頸椎腰椎内視鏡同時手術の一例 日脊髄障害医会誌 18(1) : 158-159(2005.04)
43. 南 晋司, 松崎交作, 中谷如希, 本田高幹, 下園英史 : 年長児上腕骨遠位端粉碎骨折の治療経験 骨折 27(1):147-150(2005.05)
44. Minamide A, Yoshida M, Kawakami M, Yamasaki S, Kojima H, Hashizume H, Boden SD : The use of cultured bone marrow cells in type I collagen gel and porous hydroxyapatite for posterolateral lumbar spine fusion. Spine 30 : 1134-8, (2005.10)
45. Barnes B, Boden SD, Louis-Ugbo J, Tomak PR, Park JS, Park MS, Minamide A. Lower dose of rhBMP-2 achieves spine fusion when combined with an osteoconductive bulking agent in non-human primates. Spine 30 : 1127-33(2005)

46. Horton WC, Kraiwattanapong C, Akamaru T, Minamide A, Park JS, Park MS, Hutton WC. The role of the sternum, costosternal articulations, intervertebral disc, and facets in thoracic sagittal plane biomechanics : a comparison of three different sequences of surgical release. Spine 30 : 2014-23(2005)
47. 南出晃人, 吉田宗人, 安藤宗治, 麻殖生和博, 中川幸洋, 延与良夫 : 後方進入内視鏡手術で遭遇した腰仙部神経根奇形の治療経験 日脊髄障害医学会誌 18(1) : 120-121(2005.04)
48. 南出晃人, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 山田 宏, 橋爪 洋, 中川幸洋, 延與良夫, 岡田基宏 : 胸椎黄色靭帯骨化症の手術成績に影響を与える不良因子の検討 日脊椎脊髄病学会誌 16(1) : 41(2005.05)
49. 南出晃人, 吉田宗人, 山崎 悟, 小島博嗣, 川上 守, 橋爪 洋 : 培養骨髄細胞の脊椎固定術における rhBMP-2 と Basic FGF の影響 日整会誌 79(8) : S834(2005.08)
50. 麻殖生和博, 吉田宗人, 川上 守, 中川幸洋, 南出晃人, 角谷英樹, 河合将紀 : 内視鏡下腰椎椎間板ヘルニア手術後再発例に対する再手術 日脊椎脊髄病学会誌 16(1) : 360(2005.05)
51. 麻殖生和博, 吉田宗人 : 内視鏡下腰椎椎間板ヘルニア手術のポイント 日脊椎脊髄病学会誌 16(2) : 553-556(2005.05)
52. 麻殖生和博, 吉田宗人, 中川幸洋, 角谷英樹, 角谷昭一 : 上位腰椎椎間板ヘルニアに対するMED法 脊椎・脊髄神手術手技 7(1) : 83-86(2005.08)
53. 麻殖生和博, 吉田宗人, 中川幸洋, 角谷英樹, 角谷昭一 : 内視鏡下腰椎椎間板ヘルニア手術後の再手術例の検討 中部整災誌 48(2) : 281-282(2005.03)
54. 麻殖生和博, 吉田宗人, 中川幸洋, 角谷英樹, 角谷昭一 : PLDD後の再手術におけるMED法 中部整災誌 48(4) : 755-756(2005.07)
55. 野村和教, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 中川幸洋, 南出晃人, 麻殖生和博 : 頸椎症性神経根症に対する後方進入内視鏡視下椎間孔開放術(posterior microendoscopic foraminotomy) 日脊椎脊髄病学会誌 16(1) : 118(2005.05)
56. 野村和教, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 中川幸弘, 南出晃人 : 麻殖生和博 : 頸椎症性神経根症に対する後方進入内視鏡視下椎間孔開放術 脊椎脊髄神手術手技 7(1) : 112-115(2005.08)
57. 山口耕史, 延與良夫, 石口 明 : 小皮切人工頭置換術における創縁保護の試み 整形外科 56(3) : 326-327(2005.03)
58. 山口耕史, 増田武志, 菅野大己, 春藤基之, 佐々木茂, 木村正一, 徳原芳雄, 橋本智久 : 小皮切人工頭置換術における創縁保護の試み -ラッププロテクターを用いて- 人工関節学会誌 35 : 219-220(2005)
59. 納田和博, 山田 宏, 楠本幸弘, 橋爪 洋, 吉田宗人 : 腰椎化膿性椎間関節炎手術後に回旋すべり変形を生じた 1 例 臨整外 40(1) : 83-86(2005.01)
60. 納田和博, 山田 宏, 楠本幸弘, 南 晋司, 吉田宗人 : 椎間関節に発生した化膿性脊椎炎の 2 例 中部整災誌 47(6) : 1165-1166(2004.11)
61. 中根康博, 築瀬能三, 長雄好昭 : 化膿性肩関節炎の治療経験 肩関節 29(2) : 397-401(2005.06)
62. 中根康博, 築瀬能三, 吉田宗人, 松崎交作, 佐々木俊二 : 人工股関節置換術後脱臼例の検討 -component 設置角を中心とした脱臼原因の検討- 中部整災誌 48(2) : 303-304(2005.03)
63. 延與良夫, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 南出晃人, 中川幸洋, 岡田基宏 : 頸椎症性筋萎縮症における手術症例の検討 日脊椎脊髄病学会誌 16(1) : 155(2005.05)
64. 延與良夫, 南出晃人, 中川幸洋, 安藤宗治, 遠藤 徹, 吉田宗人 : 神経根の途絶を認めた腰仙部神経根奇形の一例 日脊髄障害医学会誌 18(1) : 124-125(2005.04)
65. 岡田基宏, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 南出晃人, 中川幸洋, 延與良夫 : 糖尿病が頸部脊髄症に与える影響 日脊椎脊髄病学会誌 16(1) : 229(2005.05)
66. 宮本 選, 築瀬能三, 長雄好昭, 中根康博, 吉田宗人 : 特発性脛骨内顆骨壊死の 2 例 中部整災誌 48(2):271-272(2005.03)
67. 中尾慎一, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 宮本 選 : 馬尾 myxopapillary ependymoma の局所再発と思われた放射線による馬尾障害の 1 例 中部整災誌 48(3):601-602(2005.05)
68. 岩田勝栄, 谷口泰徳, 北野岳史, 吉田宗人, 峰 巨 : 絞扼性末梢神経障害を合併した Churg-Strauss 症候群の 1 例 中部整

災誌 48(1) : 71-72(2005.01)

69. 岩田勝栄, 谷口泰徳, 北野岳史, 西山大介, 吉田宗人 : 舟状骨偽関節に対する舟状骨摘出術による治療経験 中部整災誌 48(5) : 959-960(2005.09)
70. 谷口 亘, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 中川幸洋, 南出晃人, 延與良夫, 岡田基宏, 松本卓二, 岩崎博 : 術後10年以上経過した頸部脊髄症患者の健康関連QOL 日整会誌 79(3) : S129(2005.03)
71. 北野岳史, 谷口泰徳, 中谷如希, 岩田勝栄, 吉田宗人 : 手指MP関節の治療成績 日手の外科会誌 22(1) : S175(2005.03)
72. 北野岳史, 谷口泰徳, 吉田宗人 : 骨内ガングリオンによる肘部管症候群の一例 日肘関節研究会誌 12(2) : 61-62 (2005. 01)
73. 西山大介, 谷口泰徳, 北野岳史, 岩田勝栄, 吉田宗人 : 手指の悪性黒色腫切除後の一期的再建の経験 中部整災誌 48(5) : 851-852(2005.09)
74. Nakatsuka T, Chen M, Takeda D, King C, Ling J, Xing H, Ataka T, Vierck C, Yeziarski R, Gu JG : Substance P-driven feed-forward inhibitory activity in the mammalian spinal cord. *Molecular Pain* 1 : 20, 1-9 (2005.01)

◇その他の論文

1. 川上 守 : 私論 脊椎画像外科への警告 整形外科 56(12) : 1576(2005)

◇学会報告

a) 国際学会

[受賞]

1. Kawakami M, Matsumoto T, Hashizume H, Ando M, Yoshida M, Chubinskaya S : Nordby Award 2005, 18<sup>th</sup> Annual International Intradiscal Therapy Society Meeting Osteogenic Protein-1 (OP-1) injection to degenerative intervertebral discs attenuates pain-related behavior secondary to down-regulation of interleukin-1 $\beta$  and tumor necrosis factor- $\alpha$  18<sup>th</sup> Annual International Intradiscal Therapy Society Meeting (2005.5.25-28 於 San Diego)

[発表]

1. Chubinskaya S, Rappoport L, Kawakami M, Matsumoto T, Toth CA : Anti-catabolic effect of OP-1/BMP-7 in chronically compressed intervertebral discs (2005.2.20- 23 於 Washington DC) 51<sup>th</sup> Annual Meeting of the Orthopaedic Research Society
2. Kawakami M, Matsumoto T, Hashizume H, Ando M, Yoshida M, Chubinskaya S : Osteogenic Protein-1 (OP-1) injection to degenerative intervertebral discs attenuates pain-related behavior secondary to down-regulation of interleukin-1 $\beta$  and tumor necrosis factor- $\alpha$  (2005.5.25-28 於 San Diego) 18<sup>th</sup> Annual International Intradiscal Therapy Society Meeting
3. Chubinskaya S, Rappoport L, Kawakami M, Matsumoto T, Toth CA : Anti-catabolic effect of OP-1/BMP-7 in chronically compressed intervertebral discs (2005.7.31- 8.3 於 Rio de Janeiro, Brazil) World Spine III
4. Kawakami M, Yoshida M, Ando M, Hashizume H, Matsumoto T, Nakagawa Y, Minamide A, Enyo Y, Okada M, Miyamoto E : Unilateral Transaxillary Lumbar Interbody Fusion (UTaLIF) - A possible minimally invasive approach to avoid extensive dissection of the paravertebral muscles (2005. 8. 18- 20 於 Tokyo, Japan) 5<sup>th</sup> meeting of Pacific Asian Society of Minimally Invasive Spine Surgery (PASMIS)
5. Kawakami M, Hashizume H, Matsumoto T, Chubinskaya S, Yoshida M : Osteogenic Protein-1 (OP-1) injection to degenerative intervertebral discs attenuates pain-related behavior secondary to down-regulation of interleukin-1 $\beta$  (IL-1 $\beta$ ) and tumor necrosis factor- $\alpha$  (TNF- $\alpha$ ) (2005. 9. 2- 9 於 Istanbul, Turkey) XIII SICOT/SIROT Triennial World Congress
6. Kawakami M, Yoshida M, Ando M, Hashizume H, Matsumoto T, Nakagawa Y, Minamide A : A new minimal access technique for lumbar interbody fusion XIII SICOT/SIROT Triennial World Congress (2005. 9. 2- 9 於 Istanbul, Turkey)
7. Taniguchi Y, Yoshida M, Miyamoto E, Iwata S, Kitano T : Minimally Invasive Surgery for Cubital Tunnel Syndrome. 8<sup>th</sup> French-Japanese Combined Orthopaedic Congress. Kyoto, Japan, May 7, 2005.2.
8. Taniguchi Y, Yoshida M, Miyamoto E, Iwata S, Kitano T : Clinical results of simple decompression with small skin incision for cubital tunnel syndrome. 10<sup>th</sup> Congress of the Federation of the European Societies for Surgery of the Hand. Goteborg, Sweden, 15-18 June, 2005
9. Taniguchi Y, Iwata S, Kitano T, Yoshida M, Kami-Ishi H : Reconstruction of Soft Tissue Defects in the Lower Extremities with Free Flaps. 15<sup>th</sup> Japan-China

Joint Meeting on Plastic Surgery: October 27-29, 2005 Tokyo Japan

10. Ando M, Kawakami M, Hashizume H, Minamide A, Nakagawa Y, Yoshida M : SNAP in the diagnosis of the foraminal stenosis of lumbar spine. The international society for the study of the lumbar spine, 2005.5. New York
11. Ando M, Kawakami M, Hashizume H, Nakagawa Y, Minamide A, Nomura K, Enyo K, Okada M, Yoshida M, Tamaki T : Sensory nerve action potential in the diagnosis of the foraminal stenosis of lumbar spine. XXIII SICOT, 2005.9. Istanbul
12. Hashizume H, Yoshida M, Kawakami M, Taniguchi W, Ando M, Matsumoto T, Nakagawa Y, Minamide A: Health-related QOL of patients with cervical compressive myelopathy at minimum 10 years follow-up after surgical treatments. 33rd Annual Meeting Cervical Spine Research Society. December 1-3, 2005. (San Diego, California, USA) Medical Problem in Employees with Disabilities.
13. Hashizume H, Kawakami M, Yoshida M, Okada M, Enyo Y, Inomata Y: 5-HT<sub>2A</sub> Receptor Antagonist Attenuates Neurogenic Pain Induced by the Nucleus Pulposus in the Rat. 51st Annual Meeting of Orthopaedic Research Society, Washington DC, USA, 2005. 2
14. Hashizume H, Kawakami M, Yoshida M, Okada M, Enyo Y, Inomata Y: The Effect of 5-HT<sub>2A</sub> Receptor Antagonist on the Neurogenic Pain Induced by the Nucleus Pulposus in the Rat. International Society for the Study of the Lumbar Spine. New York City, USA, 2005. 5.
15. Toge Y, Tajima F, Mizushima T, Nakamura T, Ogata H: 3<sup>rd</sup> World Congress of the International Society of Physical and Rehabilitation Medicine (2005.4. Sao Paulo) Thoracic Weight-Bearing Long Leg Brace for Iliac Osteosarcoma : A Case Report.
16. Toge Y, Tajima F, Sasaki M, Ishida K, Yoshida M: 3<sup>rd</sup> World Congress of the International Society of Physical and Rehabilitation Medicine Sao Paulo (2005.4. Sao Paulo)
17. Nakagawa Y, Yoshida M, Kawakami M, Ando M, Minamide A, Maio K, Enyo Y, Okada M : Clinical outcomes of microendoscopic decompression for lumbar spinal canal stenosis -comparison with conventional methods 32nd Annual meeting, International Society for the study of lumbar spine, May 10-14, 2005, New York.
18. Minamide A, Yoshida M, Hashizume H, Kawakami M, Abe T, Yamasaki S, Kojima H, Boden SD. The effects of bone morphogenetic protein and basic fibroblast growth factor on cultured mesenchymal stem cells for spine fusion. 32nd Annual Meeting of the International Society for the Study of the Lumbar Spine. May 10-14, 2005. (New York, NY, USA)
19. Minamide A, Yoshida M, Maio K, Nakagawa Y, Enyo Y, Okada M. Radiographic analyses after microendoscopic decompression surgery for lumbar spinal canal stenosis. 5th Annual Meeting Pacific and Asian Society of Minimally Invasive Spine Surgery. August 18-20, 2005 (Tokyo, Japan)
20. Maio K, Yoshida M, Minamide A, Kawai M. Clinical results for operations in cases of recurrent lumbar disc herniation following microendoscopic discectomy. 5th Annual Meeting Pacific and Asian Society of Minimally Invasive Spine Surgery. August 18-20, 2005 (Tokyo, Japan)
21. Nakagawa Y, Yoshida M, Kawakami M, Andou M, Hashizume H, Minamide A, Maio K, Enyo Y, Okada M. Clinical outcomes of microendoscopic decompression for lumbar spinal canal stenosis – comparison with conventional methods. 32nd Annual Meeting of the International Society for the Study of the Lumbar Spine. May 10-14, 2005. (New York, NY, USA)
22. Tsutsui S, Ando A, Yamada M, Tamaki T, Yoshida M : Relationship between compound muscle action potentials and motor function Cervical Spine Research Society. December 1-3, 2005. (San Diego, California, USA)
23. Nakao S, Yoshida M, Kawakami M, Ando M, Hashizume H, Minamide A. Efficacy of atlantoaxial posterior fixation without decompression of the spinal cord in patients with cervical myelopathy secondary to a retroodontoid pseudotumor. 33rd Annual Meeting Cervical Spine Research Society. December 1-3, 2005. (San Diego, California, USA)

b) シンポジウム, 学術講演等

[シンポジウム]

1. Yoshida M : Lumbar Spinal Canal Stenosis : Choice of the treatment based on natural history 78<sup>th</sup> Annual Congress of Japanese Orthopaedic Association, Yokohama, Japan, May 12-15, 2005
2. 谷口泰徳 : 専門研修講座 : 高齢者発症キーンバック病の病態と治療 第48回日本手の外科学会 下関市 (2005.4.21)
3. 山田 宏, 玉置公一, 平野三好, 筒井俊二, 舟津稔博, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 中川幸洋, 玉置哲也, 高見正成 : 頸髄症における手術的治療の予後を予測する手法としての末梢神経幹電気刺激による10秒テストの変化 第34回日本脊椎脊髄病学会 東京都 (2005.6)
4. Yukihiro Nakagawa : Posterior endoscopic spine surgery Spinal Focus pre-meeting, Dec 8, 2005, New York

5. 南出晃人, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 山田 宏, 橋爪 洋, 中川幸洋, 延與良夫, 岡田基宏: 胸椎黄色靱帯骨化症の手術成績に影響を与える不良因子の検討 胸靱帯(靱帯骨化) 第34回日本脊椎脊髄病学会 仙台 (2005.6.10)
6. 麻殖生和博, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 南出晃人, 中川幸洋, 延与良夫, 岡田基弘, 遠藤 徹: 外側型腰椎椎間板ヘルニアに対する内視鏡手術の Pitfall 1 日本脊椎内視鏡低侵襲外科学会 東京都 (2005.11)
7. 麻殖生和博, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 南出晃人, 中川幸洋, 延与良夫, 岡田基弘, 遠藤 徹: 腰椎変性すべり症に対する内視鏡下除圧術の治療成績 日本最小侵襲整形外科学会 幕張市 (2005.11)
8. 延與良夫, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 中川幸洋, 南出晃人, 岡田基宏: 頸椎症性筋萎縮症における手術症例の検討 頸髄症 (特殊な病態) シンポジウム 第34回日本脊椎脊髄病学会 仙台市 (2005.6.11)

[学術講演]

1. 吉田宗人: 後方進入による脊椎内視鏡手術の適応拡大 第7回愛知脊椎ソファリス 名古屋 (2005.1)
2. 吉田宗人: 腰部脊柱管狭窄症に対する低侵襲手術の実例 札幌医科大学整形外科講演会 札幌市 (2005.1)
3. 吉田宗人: 後方進入脊椎内視鏡手術の課題と展望 第36回広島脊椎脊髄学会 広島市 (2005.2)
4. 吉田宗人: 脊椎後方内視鏡手術の実例と pitfall 第23回兵庫阪整会 西宮市 (2005.2)
5. 吉田宗人: 脊椎後方内視鏡手術の課題と展望 第11回青森県骨軟骨シンポジウム 青森市 (2005.3)
6. 吉田宗人: 腰部脊柱管狭窄症に対する後方進入内視鏡視下手術の適応と問題点 第16回腰痛シンポジウム 東京都 (2005.3)
7. 吉田宗人: 腰部脊柱管狭窄症の自然経過からみた治療法の選択 高知県医師会学術講演会 高知市 (2005.3)
8. 吉田宗人: 脊椎神経根障害への内視鏡的アプローチ 兵庫県整形外科医会学術講演会 神戸市 (2005.10)
9. 吉田宗人: 腰痛・歩行障害患者の病態治療 日高医師会学術講演会 御坊市 (2005.11)
10. 川上 守: 腰部脊柱管狭窄症の診断と治療—最近の知見 日高医師会学術講演 御坊市 (2005.3.5)
11. 川上 守: 腰椎椎間板ヘルニアに対する後方進入ヘルニア摘出術のポイント 日本脊椎脊髄病学会 第3回脊椎脊髄病研修コース 仙台市 (2005.6.12)
12. Kawakami M : Adolescent Idiopathic Scoliosis – Aetiology, classification, outcome, prognosis 研修会名: 11<sup>th</sup> AO Interactive Spine Course Tokyo 2005. 9.29- 10.1, Tokyo
13. Kawakami M : Treatment of spinal infection 11<sup>th</sup> AO Interactive Spine Course Tokyo (2005.9.29- 10.1)
14. 川上 守: 腰部脊柱管狭窄症の手術適応と治療成績 鳥取県西部医師会学術講演会 米子市 (2005.10.22)
15. 安藤宗治: 脊椎脊髄手術時の術中脊髄機能モニタリング 日本臨床衛生検査技師会 生理機能研修会 奈良 (2005.11)
16. 築頼能三: スポーツと関節の痛み 骨と関節の日 市民講座 和歌山 (2005.10.2)
17. 山田 宏: 小さな傷で治す腰椎椎間板ヘルニア 和歌山労災病院市民公開講座推進委員会主催 市民公開講座 ジストホール (2005.10.15)
18. 山田 宏: 臨床医のための脊椎・脊髄外科について 和歌山市医師会外科・整形外科部会研修会 和歌山ビック愛 (2005.11.5)

[ワークショップ]

1. 安藤宗治, 西山大介, 橋爪 洋, 吉田宗人, 三輪英人, 近藤智善: 問題症例の神経伝導検査と筋電図-頸髄症か ALS か 第35回日本臨床神経生理学会 福岡 (2005.11)

c) パネルディスカッション

1. 吉田宗人: 我が国の腰椎後方手術MEDの現状と課題 第78回日本整形外科学会学術総会 横浜 (2005.5)
2. 谷口泰徳, 吉田宗人, 津下健哉, 生田義和: Pollicisationによる欠損母指再建 第32回日本マイクロサージャリー学会 仙台市 (2005.12.1)

d) 全国学会

1. 吉田宗人: 腰椎椎間板ヘルニアに対する最新の治療戦略—早期スポーツ復帰を目指して-第15回日本臨床スポーツ医学会学術集会 大阪市 (2005.10)
2. 岡安 勤, 吉田宗人: 新生児先天性内反足のMRI 所見 第16回日本小児整形外科学会 盛岡市 (2005.11.18-19)
3. 谷口泰徳, 中根康博, 北野岳史, 岩田勝栄, 吉田宗人: 外傷性肘関節強直に対する関節切除中間腱挿入術による治療経験 第17回日本肘

関節学会 東京 (2005.2.12)

4. 谷口泰徳, 吉田宗人, 北野岳史, 岩田勝栄, 生田義和, 津下健哉, 上石 弘: 母指化術による母指再建の治療成績 第 48 回日本形成外科学会 東京 (2005.4.13)
5. 谷口泰徳, 吉田宗人, 北野岳史, 岩田勝栄, 上石 弘: 上肢皮膚軟部組織欠損に対する血管柄付き皮弁の適応 第 48 回日本形成外科学会 東京 (2005.4.14)
6. 安藤宗治, 川上 守, 橋爪 洋, 中川幸洋, 南出晃人, 延與良夫, 岡田基宏, 吉田宗人, 野村和教, 玉置哲也: 腰椎椎間孔部狭窄の診断における感覚神経活動電位測定の意義 第 78 回日本整形外科学会 横浜 (2005.5)
7. 安藤宗治, 川上 守, 橋爪 洋, 南出晃人, 中川幸洋, 岡田基宏, 延與良夫, 吉田宗人, 野村和教, 岩 博, 山田 宏, 筒井俊二, 玉置哲也: 脊髄腫瘍手術における術中脊髄機能モニタリングの検討 第 34 回日本脊椎脊髄病学会 仙台 (2005.6)
8. 安藤宗治, 川上 守, 橋爪 洋, 南出晃人, 中川幸洋, 岡田基宏, 延與良夫, 吉田宗人, 野村和教, 玉置哲也: 腰椎椎間孔部狭窄の診断における感覚神経活動電位測定の意義と問題点 第 34 回日本脊椎脊髄病学会 仙台 (2005.6)
9. 安藤宗治, 川上 守, 橋爪 洋, 南出晃人, 中川幸洋, 延與良夫, 岡田基宏, 吉田宗人, 野村和教, 毛保浩明: 感覚神経活動電位を利用した腰椎椎間孔部狭窄症の診断 第 42 回日本リハビリテーション医学会 金沢 (2005.6)
10. 安藤宗治, 川上 守, 橋爪 洋, 南出晃人, 中川幸洋, 延與良夫, 岡田基宏, 吉田宗人, 野村和教, 玉置哲也: 感覚神経活動電位を利用した腰椎椎間部狭窄症の診断における問題点の検討 第 16 回日本末梢神経学会 金沢 (2005.7)
11. 安藤宗治, 川上 守, 延與良夫, 岡田基宏, 吉田宗人, 玉置哲也: 腰椎椎間孔部狭窄症の電気診断 第 13 回日本腰痛学会 東京(2005.11)
12. 安藤宗治, 延與良夫, 岡田基宏, 中川幸洋, 吉田宗人, 野村和教, 玉置哲也: SNAP を利用した腰椎椎間孔部狭窄症の診断の検討 第 27 回脊髄機能診断研究会 東京 (2005.2)
13. 山田 宏, 玉置公一, 平野三好, 筒井俊二, 舟津稔博, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 中川幸洋, 岡田基宏, 玉置哲也, 高見正成: 頸髄症患者における末梢神経幹電気刺激による 10 秒テストの変化と術後予後の関係について 第 27 回脊髄機能診断研究会 東京 (2005.2)
14. 山田 宏, 玉置公一, 岡本賢俊, 筒井俊二, 舟津稔博, 谷の上かや, 吉田宗人, 時永泰行, 岩橋静江: 脊椎疾患における MED を用いた側臥位手術の導入 第 78 回日本整形外科学会学術総会 横浜 (2005.5)
15. 山田 宏, 玉置公一, 平野三好, 筒井俊二, 舟津稔博, 吉田宗人, 岡本賢俊: 後療法の違いによる頸部脊柱管拡大術の臨床成績の比較検討 第 78 回日本整形外科学会 横浜 (2005.5)
16. 山田 宏, 玉置公一, 平野三好, 筒井俊二, 舟津稔博, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 中川幸洋, 玉置哲也, 高見正成: 頸髄症における手術的治療の予後を予測する手法としての末梢神経幹電気刺激による 10 秒テストの変化 第 34 回日本脊椎脊髄病学会 仙台 (2005.6)
17. 山田 宏, 玉置公一, 岡本賢俊, 筒井俊二, 舟津稔博, 谷の上かや, 吉田宗人, 時永泰行, 岩橋静江: 脊椎・脊髄疾患における脊椎内視鏡を用いた側臥位手術の導入-腹臥位手術のリスクを軽減するために- 第 34 回日本脊椎脊髄病学会 仙台市 (2005.6)
18. 橋爪 洋, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 中川幸洋, 南出晃人, 延與良夫, 岡田基宏: 最近の化膿性脊椎炎の臨床像について 第 34 回日本脊椎脊髄病学会 仙台 (2005.6)
19. 橋爪 洋, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人: 最近の化膿性脊椎炎の臨床像について 第 104 回中部日本整形外科災害外科学会 大阪市 (2005.4)
20. 橋爪 洋, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人: 腰椎変性すべり症における矢状面バランス 第 105 回中部日本整形外科災害外科学会 米子市 (2005.10)
21. 中谷如希, 吉田宗人: 腰部脊柱管狭窄症患者におけるスポーツ・レクリエーションの影響についての実態調査 第 31 回日本整形外科スポーツ学会 奈良 (2005.7.1)
22. 中谷如希, 吉田宗人, 中川幸洋, 南出晃人, 麻殖生和博, 中尾慎一: ナビゲーションシステムを用いた腰部脊柱管狭窄症に対する後方進入鏡視下開窓術 第 12 回日本脊椎・脊髄神経手術手技学会学術集会 東京 (2005.9.17)
23. 毛保浩明, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 南出晃人, 中川幸洋, 玉置哲也, 紀平為子, 三輪英人, 近藤智善: 筋萎縮性側索硬化症(ALS)における脊椎脊髄疾患の検討 第 34 回日本脊椎脊髄病学会 仙台 (2005.6)
24. 毛保浩明, 阪中淳也, 江川弘光, 中川幸洋, 安藤宗治, 吉田宗人: 頸椎前縦帯骨化(OALL)により嚥下障害を来した 4 例の検討 第 42 回日本リハビリテーション医学会 金沢 (2005.6)

25. 峠 康, 直川孝子, 中村件, 佐々木みどり, 石田和也, 田島文博: 手指屈曲時の手根管部における正中神経の側方移動に関する検討 第42回日本リハビリテーション医学会学術集会 金沢 (2005.6)
26. 石口 明, 浜崎広洋, 延興良夫: 小児近位上腕骨骨折の小経験 第42回日本リハビリテーション医学会学術集会 金沢 (2005)
27. 西 秀人, 納田和博, 宮崎展行, 谷口泰徳, 中塚映政, 吉田宗人: 脊髄前角細胞における低温による神経保護効果について-パッチクランプ法を用いた検討 日本整形外科学会基礎学術集会 伊勢市 (2005.10.20)
28. 西 秀人, 納田和博, 宮崎展行, 武田大輔, 園部秀樹, 谷口泰徳, 中塚映政, 吉田宗人: 低温下における脊髄前角細胞への虚血負荷の検討 第26回脊髄機能診断研究会 東京 (2005.2.5)
29. 南出晃人, 吉田宗人, 山崎 悟, 小島博嗣, 川上 守, 橋爪 洋: 培養骨髄細胞の脊椎固定術における rhBMP-2 と Basic FGF の影響 第20回日本整形外科学会基礎学術集会 伊勢 (2005.10)
30. 南出晃人, 吉田宗人, 石元優々, 中川幸洋, 麻殖生和博. Hip-spine syndrome による腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡下後方神経徐工術の経験. 第8回日本内視鏡低侵襲脊椎外科学術集会. 東京 (2005.11.19)
31. 南出晃人, 吉田宗人, 麻殖生和博, 延興良夫, 岡田基宏, 中川幸洋. 腰部脊柱管狭窄症に対する後方進入脊椎内視鏡下手術後の不安定性について-X線学的評価. 第11回日本最小侵襲整形外科学会. 幕張 (2005.11.26-27)
32. 河合将紀: 腰椎分離症での内視鏡下神経根徐工術の経験 第8回日本内視鏡低侵襲脊椎外科学術集会 東京 (2005.11.19.)
33. 麻殖生和博, 吉田宗人, 川上 守, 中川幸洋, 南出晃人, 角谷英樹, 河合将紀: 内視鏡下腰椎椎間板ヘルニア手術後再発例に対する再手術. 第34回日本脊椎脊髄病学会. 仙台 (2005.6.)
34. 麻殖生和博, 吉田宗人, 川上 守, 中川幸洋, 南出晃人, 河合将紀: 腰椎変性こり症に対する後方片側進入内視鏡下徐工術 第12回日本脊椎脊髄神経手術手技学会 東京都 (2005.9)
35. 野村和教, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 中川幸洋, 南出晃人, 麻殖生和博: 頸椎症性神経根症に対する後方進入内視鏡視下椎間孔開放術(posterior microendoscopic foraminotomy) 第34回日本脊椎脊髄病学会 仙台 (2005.6)
36. 山口耕史, 増田武志, 菅野大己, 春藤基之, 佐々木茂, 木村正一: 小皮切人工頭置換術における創縁保護の試み-ラッププロテクターを用いて- 第35回日本人工関節学会 (2005.2.4)
37. 中根康博, 築瀬能三, 中谷如希, 長雄好昭, 宮本 選, 大宝英矢, 谷端友紀, 勝田紘史, 川上 守, 吉田宗人: THA component 設置における術中 alignment guide の有用性 第32回日本股関節学会 新潟 (2005.11.7)
38. 納田和博, 中塚映政, 西 秀人, 宮崎展行, 武田大輔, 園部秀樹, 吉田宗人: 脊髄前角細胞と後角細胞における虚血耐久性の比較 第27回脊髄機能診断研究会, 東京 (2005.2)
39. 納田和博, 羽山和生, 小山秀世, 森本高史, 駒井則彦: 回復期リハビリテーション病棟に入院した脳卒中症例の検討 第42回日本リハビリテーション医学会学術集会 石川 (2005.6)
40. 納田和博, 中塚映政, 西 秀人, 宮崎展行, 谷口泰徳, 吉田宗人: 虚血負荷による脊髄神経細胞の膜障害について-パッチクランプ法を用いた解析- 第20回日本整形外科学会基礎学術集会 三重 (2005.10)
41. 宮崎展行, 中塚映政, 谷口泰徳, 西 秀人, 納田和博, 吉田宗人: 脊髄前角細胞に対するアテンプシンの神経保護作用機序について 第20回日本整形外科基礎学術集会 伊勢 (2005.10.20-21)
42. 延興良夫, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 南出晃人, 中川幸洋, 岡田基宏: 頸椎症性筋萎縮症における手術症例の検討 第34回日本脊椎脊髄病学会 仙台 (2005.6)
43. 岡田基宏: 変性側弯に対する腰椎1椎間 TLIF の経験 第23回脊椎外科を学ぶ会 大阪市 (2005.1.29)
44. 岡田基宏, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 南出晃人, 中川幸洋, 延興良夫: 糖尿病が頸部脊髄症に与える影響 第34回日本脊椎脊髄病学会 仙台 (2005.6)
45. 谷口 亘, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 中川幸洋, 南出晃人, 延興良夫, 岡田基宏, 松本卓二, 岩崎 博: 術後10年以上経過した頸部脊髄症患者の健康関連QOL. 第78回日本整形外科学会学術総会 横浜 (2005.5.12)
46. 北野岳史, 谷口泰徳, 中根康博, 金川建彦, 吉田宗人: 骨内ガングリオンによる肘部管症候群の一例 第17回日本肘関節学会 東京 (2005.2.12)

47. 北野岳史, 谷口泰徳, 岩田勝栄, 吉田宗人, 上石 弘: 血管柄付き腓骨皮弁移植による治療を行った重度感染性手関節炎の2例 第48回日本形成外科学会 東京 (2005.4.14)
48. 北野岳史, 谷口泰徳, 中谷如希, 吉田宗人, 岩田勝栄: 手指MP関節背側脱臼の治療成績 第48回日本手の外科学会 下関 (2005.4.22)
49. 北野岳史, 谷口泰徳, 大浦晴夫, 南 晋司, 岩田勝栄, 吉田宗人, 中村 正亨: 血管柄付き腓骨頭移植を行った橈骨遠位部骨肉腫の1例 第32回日本マイクロサージャリ学会 仙台 (2005.12.2)
50. 北野岳史, 谷口泰徳, 吉田 宗人: 皮下石灰沈着を伴った難治性上腕部感染症に対して広背筋皮弁移植を行った一例 第85回日本形成外科学会関西支部学術集会 大阪 (2005.12.10)
51. Takeda D, Nouda K, Nishi H, Miyazaki N, Yoshida M, Nakatsuka T: Comparison of the membrane dysfunction induced by in vitro ischemia in ventral and dorsal horn neurons of the rat spinal cord. Jpn. J. Physiol. 55 (Suppl.): S238. The 82nd Annual Meeting of the Physiological Society of Japan. (2005.5.18-20)

e) 地方学会

1. 谷口泰徳, 西 秀人, 岩田勝栄, 北野岳史, 吉田宗人: 足底部皮膚軟部組織欠損に対する再建術の治療成績 第105回中部日本整形災害外科学会 米子市 (2005.10.7)
2. 安藤宗治, 川上 守, 延與良夫, 岡田基宏, 吉田宗人: 知覚神経活動電位の腰椎椎間孔部狭窄の診断への応用 第104回中部日本整形外科災害外科学会 大阪 (2005.4)
3. 安藤宗治, 川上 守, 橋爪 洋, 吉田宗人, 筒井俊二: ナビゲーションシステムを利用したMagerl法の経験 第105回中部日本整形外科災害外科学会 米子 (2005.10)
4. 築瀬能三, 中谷如希, 長雄好昭, 中根康博, 吉田宗人: 大腿骨近位骨切り術後の人工関節置換術の検討 第104回中部日本整形外科災害外科学会 大阪 (2005.4.14)
5. 橋爪 洋, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人: 腰椎変性すべり症における矢状面バランス 第105回中部日本整形外科・災害外科学会 米子 (2005.10)
6. 中谷如希, 吉田宗人, 南出晃人, 麻殖生和博, 中尾慎一: ナビゲーション手術の現状(脊椎) 腰部脊柱管狭窄症に対する後方進入鏡視下開窓術におけるナビゲーションシステムの有用性 第105回中部日本整形外科・災害外科学会 米子 (2005.10)
7. 中谷如希, 吉田宗人, 西秀人, 中根康博: 腰部脊柱管狭窄症がスポーツ・レクリエーションにおよぼす影響についての実態調査 第15回関西臨床スポーツ医・科学研究会 大阪 (2005.6.18)
8. 松本卓二, 川上守, 吉田宗人, 川崎貞男, 篠崎正博: ドクターへりもちいた脊髄損傷患者に対するプレホスピタルケアについて 第105回中部整形災害外科学会 米子 (2005.10.6-7)
9. 中川幸洋, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 中谷如希, 南出晃人, 麻殖生和博, 河合将紀, 岡田基宏, 延與良夫: 腰椎変性すべり症に対する内視鏡下除圧術の有用性 和歌山県整形外科医会 第15回学術集会 和歌山 (2005.2.20)
10. 南出晃人, 吉田宗人, 麻殖生和博, 延與良夫, 岡田基宏: 腰部脊柱管狭窄症に対する後方進入脊椎内視鏡下手術後の不安定性について 第105回中部日本整形外科・災害外科学会. 米子 (2005.10)
11. 麻殖生和博, 吉田宗人, 中川幸洋, 角谷英樹, 角谷昭一: PLDD後の再手術におけるMED法 第104回中部整形災害外科学会 大阪市 (2005.3)
12. 麻殖生和博, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人: 腰椎変性すべり症に対する内視鏡下除圧術 第105回中部日本整形外科・災害外科学会 米子 (2005.10)
13. 坂田亮介, 佐々木俊二, 本田高幹, 松浦伸一, 岩田勝栄: ネイル折損をきたした大腿骨転子部骨折の2例 第105回中部日本整形外科災害外科学会 米子市 (2005.11)
14. 坂田亮介, 佐々木俊二, 岩田勝栄, 北野陽二, 松本朋子, 林 信宏, 原田 基, 土井順博, 谷口隆哉: 脛骨近位端偽関節に対し一期的に全人工膝関節置換術(TKA)を行った1症例 和歌山臨床整形外科医会 和歌山 (2005.3)
15. 山口耕史, 増田武志, 菅野大己, 春藤基之, 金子智則: 人工股関節置換術 大腿骨側に弛みによる広範な骨欠損を来した2症例の再建 - 横止め式ロングシステムCANNULOKを用いて- 第37回北海道股関節研究会 (2005.6.4)

16. 中根康博, 築瀬能三, 吉田宗人, 岩崎一夫, 角谷秀樹: 人工膝関節単顆置換術 (UKA) の短期成績 第 105 回中部日本整形外科災害外科学会 米子 (2005.10.7)
17. 納田和博, 羽山和生, 小山秀世, 森本高史, 谷智弘, 加納節也, 駒井則彦: 当院における回復期リハビリ棟の現状 -脳卒中症例について- 第 27 回和歌山脳卒中研究会 和歌山 (2005.3)
18. 宮崎展行, 川上 守, 田畑 孝, 堀川浩司, 中村了生: 脛骨骨折に対するアトミカプレートを用いた MIPO 法の治療経験 第 105 回中部日本整形外科・災害外科学会 米子市 (2005.10.6-7)
19. 延與良夫, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 南出晃人: 胸腰椎破裂骨折に対する Ligamentotaxis による整復, 後方固定術の短期成績 第 105 回中部日本整形外科・災害外科学会. 米子 (2005.10)
20. 遠藤 徹, 石本 明, 谷口隆哉: 大腿骨内顆剪断骨折に対してアキュトラックスクリューを使用し治療し得た 1 例 和歌山医学会 (2005)
21. 中尾慎一, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 南出晃人, 岡田基弘, 延與良夫, 宮本 選: 仙骨腫瘍に対して仙骨切断術を行なった 3 例 第 73 回和歌山医学会総会 (2005.7)
22. 中尾慎一, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 山田 宏: 透析性脊椎症の術後合併症の検討 第 105 回中部整形災害外科学会 米子 (2005.10.6-7)
23. 大宝英矢, 吉田宗人, 築瀬能三, 長雄好昭, 中根康博: 術後 MRSA 感染症の治療 第 105 回中部日本整形外科災害外科学会 米子 (2005.10.7)
24. 谷端友紀, 築瀬能三, 中谷如希, 山口耕史, 中根康博, 吉田宗人, 岩崎一夫, 角谷昭一: 真菌性膝関節炎に対して人工関節置換術を行った一例 第 407 回京阪神集談会 大阪 (2005.11.19)
25. 岩田勝栄, 松浦伸一, 小島博嗣, 武用泰輔, 谷口 亘, 麻殖生和博: RA 患者に対する人工肘関節 (TEA) の治療経験 第 73 回和歌山医学 (2005.7.3)
26. 岩田勝栄, 谷口泰徳, 北野岳史, 西山大介, 吉田宗人: 舟状骨偽関節に対する舟状骨摘出術による治療経験 第 104 回中部日本整形外科学会 (2005.4.15)
27. 木岡雅彦, 江川弘光, 毛保浩明, 阪中淳也: 整復位保持が困難であった示指 PIP 脱臼骨折の一例 和歌山医学会 (2005.7.3)
28. 木岡雅彦, 江川弘光, 毛保浩明, 阪中淳也, 坂田亮介: 手に発生した非定型抗酸菌性腱鞘炎の 1 例 和歌山県整形外科医会 (2005.2.20)
29. 本田高幹, 木浦賀文, 窪田誠治, 中尾慎一, 平野三好: 小児化膿性肘関節炎の 1 例 和歌山県整形外科医会 第 15 回学術集会 和歌山市 (2005.02.20)
30. 本田高幹, 林 信宏, 佐々木俊二, 高見正成, 北野陽二, 坂田亮介, 松本朋子: 保存的治療が奏効した Keegan 型頸椎症の 3 症例 第 73 回和歌山医学 和歌山 (2005.07.03)
31. 石元優々, 吉田宗人, 安藤宗治, 築瀬能三, 中谷如希, 長雄好昭, 中根康博, 宮本 選, 勝田紘史, 北野岳史, 玉置公一: Burger 病に合併した両側距骨壊死に人工距骨を用いた症例, 第 404 回京阪神集談会 大阪 (2005.3.19)
32. 石元優々, 浜崎広洋, 西浦弘晃, 綿貫匡則: PFN 術後の 2 次的骨折を起こした症例 73 回和歌山医学会 和歌山 (2005.7.3)
33. 北野岳史, 谷口泰徳, 峠 康, 吉田宗人, 武用泰輔: 多発性骨髄腫に合併した amyloidoma による後骨間神経麻痺の一例 第 105 回中部整形災害外科学会 米子市 (2005.10.6)
34. 西山大介, 谷口泰徳, 北野岳史, 吉田宗人, 岩田勝栄: 手指の悪性黒色腫切除後の一期的再建の経験 和歌山県整形外科医会 15 回学術集会 (2005.2.20)
35. 西山大介, 谷口泰徳, 北野岳史, 吉田宗人, 岩田勝栄: 手指の悪性黒色腫切除後の一期的再建の経験 第 104 回中部日本整形外科災害外科学会 大阪 (2005.4)
36. 西山大介, 平野三好, 筒井俊二, 舟津稔博, 山田宏: 陳旧性月状骨骨折の一例 73 回和歌山医学会 和歌山 (2005.7.3)
37. 長田圭司, 宮本 選, 岡田基宏, 谷口泰徳, 吉田宗人, 貴志知生: 足底部血管腫に対して内側足底皮弁を行った一例 第 73 回和歌山医学会 (2005.7)

f) その他の学会

1. 筒井俊二, 山田 宏, 玉置公一, 平野三好, 舟津敏博, 廣西昌也, 谷ノ上かや: 特発性低髄圧症候群の 1 例 和歌山臨床整形外科医会 和歌山 (2005.3)
2. 納田和博, 西秀人, 宮崎展行, 吉田宗人, 中塚映政: 脊髄感覚細胞と運動細胞における虚血耐性能の比較 第 3 回整形外科痛みを語る会 大

阪市 (2005.7.2)

3. 納田和博：脊髄感覚細胞と運動細胞における虚血耐久性能の比較 パッチクランプ法を用いた解析 学位討議会 第 550 回研究討議会 (2005.9.13)

g) フォーラム

1. 吉田宗人：腰部脊柱管狭窄症の自然経過からみた治療法の選択 第3回横浜脊椎フォーラム 横浜市 (2005.4)
2. 吉田宗人：MIS 脊椎手術におけるコンピュータ支援 第2回 Current Opinion Forum (2005.10)
3. 吉田宗人：椎間板ヘルニアに対する内視鏡視下手術—早期スポーツ復帰を目指して— 第4回東京スポーツメディスンフォーラム in JISS (2005.11)
4. 築瀬能三, 吉田宗人, 中谷如希, 長雄好昭, 中根康博, 宮本選, 勝田紘史, 西山大介, 中谷匡登：肩関節鏡視下手術の小経験 第2回和歌山最小侵襲整形外科 (MIOS) フォーラム 和歌山 (2005.1.22)
5. 築瀬能三, 長雄好昭, 中根康博, 吉田宗人：肩関節鏡の治療経験 第2回和歌山運動器傷害フォーラム 和歌山 (2005.7.15)
6. 中川幸洋 吉田宗人 川上守 安藤宗治 橋爪洋 中谷如希 南出晃人 延与良夫 岡田基宏：頸髄症に対する Cervical MED 第2回和歌山MIOS フォーラム 和歌山 (2005.1.22)
7. 中川幸洋 吉田宗人 川上守 安藤宗治 橋爪洋 中谷如希 南出晃人 麻殖生和博 河合将紀 延与良夫 岡田基宏：腰椎 MED 後に生じた対側症状に対する手術症例の検討 第2回和歌山MIOS フォーラム 和歌山 (2005.1.22)
8. 麻殖生和博：脊椎炎の最近の知見と動向 和歌山脊椎フォーラム (2005.12)
9. 坂田亮介, 佐々木俊二, 岩田勝栄, 林信宏, 原田基, 北野陽二, 松本朋子, 土井順博：小皮切による人工膝関節全置換術(TKA)の小経験 第2回和歌山MIOS フォーラム 和歌山 (2005.1.22)
10. 坂田亮介, 佐々木俊二, 山田 宏, 高見正成, 本田高幹, 松本朋子, 北野陽二, 岩田勝栄, 松浦伸一：ネイル折損をきたした大腿骨転子部骨折の2例 和歌山骨関節フォーラム 和歌山市 (2005.09.03)
11. 筒井俊二, 山田 宏, 玉置公一, 平野三好, 舟津稔博：骨粗鬆症性脊椎圧迫骨折—単純X線による診断と体幹ギプス固定— 和歌山脊椎フォーラム (2005.3)
12. 筒井俊二, 林 未統, 西 秀人, 舟津稔博, 西山大介, 廣西昌也, 梶本賀義：対麻痺を呈したクリプトコッカス髄膜炎の1例 和歌山脊椎フォーラム (2005.12)
13. 中根康博, 吉田宗人, 築瀬能三, 仲井間憲彦, 岩崎一夫, 岩崎正文, 角谷英樹, 角谷昭一：単顆人工膝関節置換術(UKA)の小経験 第2回和歌山MIOS フォーラム 和歌山 (2005.1.22)
14. 宮崎展行, 川上 守, 田畑 孝, 堀川浩司, 中村了生：脛骨骨折に対するアトミカプレートを用いた MIPO 法の治療経験 第2回和歌山 MIOS フォーラム 和歌山 (2005.1.22)
15. 延與良夫, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 中川幸洋, 南出晃人, 岡田基宏：骨粗鬆症性圧迫骨折後遅発性神経麻痺に対する手術後アライメント異常をきたした1例 第17回和歌山脊椎脊髄外科フォーラム 和歌山 (2005.3.12)
16. 延與良夫, 吉田宗人, 川上 守, 安藤宗治, 橋爪 洋, 南出晃人, 麻殖生和博, 岡田基宏：胸腰椎破裂骨折に対する各種手術方法の比較検討 第18回和歌山脊椎脊髄フォーラム 和歌山 (2005.7.8)
17. 谷口 亘, 松浦伸一, 小島博嗣, 武用泰輔, 麻殖生和博, 岩 博, 谷端友紀：当院における下腿骨折に対する MIPO 法の小経験 第2回和歌山MIOS フォーラム 和歌山 (2005.1.22)
18. 岩田勝栄, 谷口泰徳, 北野岳史, 西山大介, 吉田宗人：舟状骨偽関節に対する Day Surgery による舟状骨摘出術の経験 第2回和歌山MIOS フォーラム 和歌山 (2005.1.22)
19. 長田圭司, 林信宏 岩田勝栄, 長雄好昭, 武用泰輔：頸椎 laminoplasty 後に MRSA 感染を起こした一例 和歌山脊髄フォーラム (2005.12)

h) セミナー, 研究会等

[セミナー]

1. 吉田宗人：MED 手術 東京女子医科大学MED 手術セミナー- 東京都 (2005.8)
2. 吉田宗人：脊椎後方内視鏡手術の現状と展望 秋期金沢整形外科セミナー- 金沢市 (2005.9)

3. 吉田宗人：脊椎内視鏡手術手技について 第1回東京医科歯科大学脊椎内視鏡手術手技セミナー 東京都 (2005.11)

[研究会]

1. 吉田宗人：腰痛性疾患に対する最近の知見 東海炎症研究会研修講演会 名古屋市 (2005.6)
2. 吉田宗人：後方脊椎内視鏡下手術の実際-手術手技の工夫とpitfall- 第9回筑後地区脊椎外科研究会 久留米市 (2005.11)
3. 吉田宗人：椎間板ヘルニアに対する内視鏡視下手術-早期復帰を目指して- 函館整形外科学会・リハビリテーション研究会 函館市 (2005.11)

i) 講習会

1. 吉田宗人：内視鏡下ヘルニア摘出術(MED)の実際 日本脊椎脊髄病学会第3回脊椎脊髄病講習会 東京都 (2005.6)
2. 吉田宗人：腰椎変性疾患の診断と治療 第3回日本整形外科学会脊椎脊髄病医研修会 東京都 (2005.7)

j) その他

1. 吉田宗人：ラジオ「痛い・痛い・飛んでけ！」 和歌山放送 月1回放送
2. 吉田宗人：ビデオ収録「Microendoscopic discectomy 手術手技の実際」 マルホ株式会社
3. 吉田宗人：ビデオ収録「腰椎ヘルニア手術 症例1～5」 マルホ株式会社
4. 佐々木俊二：ラジオ「健康ひとくちメモ すこやかに生きる-膝関節の痛みと治療-」11/5・12・19・26 和歌山放送

(研究費交付状況)

1. 吉田宗人：厚生労働省科難治性疾患克服研究事業 脊柱靭帯骨化症に関する調査研究班 分担研究者
2. 橋爪 洋：日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 C 「腰部神経根性疼痛に対するシクロオキシゲナーゼ(COX)阻害剤の役割について」